

# Cal Magazine Vol.002 2020





# 1984 MERCEDES BENZ 508D

## フルタイムのバンライフを支える“ベルゼバス”バン

母国スウェーデンを拠点にヨーロッパ各地を旅するビヨルンとカーチャ。家や家具道具をすべて売り払い、フルタイムトラベラーとなった2人のバンライフを支えるのは、1984年式のメルセデス・ベンツ508Dだ。

PHOTO: Katja & Björn  
TEXT: Osamu HONMA 本間 悠

ビヨルンとカーチャが“ベルゼバス”(Beelzebus)と呼ぶキャンパー仕様の大型バン508D。スタイリッシュなその姿とは裏腹に、2人が手に入れたときの508Dは内装全体が水濡れで損傷し、錆びついた屋根には大きな穴も開いていた。外装はサーカスカーのようなピンク色に覆われていた。

それを1年程かけて修復を施し、内装はキャビンのような本張りで一新された。屋根には2枚のソーラーパネルを装着し、走行時にバッテリー充電できる発電システムも搭載した。外装もすべて自分たちで手直しし、現在のようなラッピングを完成させた。その作業工程は彼らのインスタに公開されている。

車体の全長は約6mで全幅は約2.1m。508Dを選んだ理由のひとつがこのサイズだ。狭い山岳路でも運転と駐車が容易で、フェリーも全長6メートル以下なら割安の料金で利用できる。

唯一の欠点はパワー不足。45馬力の車体に最高出力80hpのエンジンでは限界を感じている。いざれより高出力のエンジン、例えば、90hpの608D用OM616に換装するか、ターボチャージャーの装着を検討している。

ベルゼバスでの最初の旅は北極圏に位置するノルウェーのロフォーテン諸島。1年前から計画していた旅だが、これは始まりに過ぎない。今年の春には南に向かう計画を立てている。その前に、使わないときはフロア下に収納できる室内用シャワーの設置、オフロード走行に適したサスペンションへの換装、ブルバーの装着などを行う予定だ。ビヨルンとカーチャの旅はまだまだ終わらない。

Year: 1984  
Make: MERCEDES BENZ  
Model: 508D  
Engine: OM314 3.7L I4 DIESEL  
Owner: KATJA & BJÖRN

ビヨルンとカーチャのバンライフに欠かせないパートナーであるベルゼバスは、スウェーデン生まれの多量のアイリッシュ・ウールパウンド。



一年かけて仕上げた508Dのフルタイムには、快適なバンライフを送るために欠かせない。現在も手直しを続けているフルタイムで暮らすビヨルンとカーチャにとって、もともとと真事をきくことも大切なもの。



地元スウェーデンやノルウェー、ロフォーテンなど、北欧ならではの美しい景観の中で旅を続けるビヨルン(写真中央)とカーチャ(写真右)。



険しい標高の山と北極圏の海が美しい景観を織り交ぜるロフォーテン諸島。大自然に囲まれてバンライフを満喫できる2人の憧れの場所。